
憂鬱ラジオペンチ

紀織繭璃

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

憂鬱ラジオペンチ

【Nコード】

N7039J

【作者名】

紀織繭璃

【あらすじ】

熊谷緑（この名前のせいで女に間違えられるがれっきとした男だ）は、生徒会長選挙のクラス内推薦の話し合いのときにうたた寝をしていたらなぜか勝手に推薦↓立候補↓選挙活動中、広大な土地を持つ校内に侵入した熊を逆ギレで退治↓功績が認められ生徒会長当選と言っなんともありがた迷惑な経歴の持ち主。

男子副生徒会長・大石内蔵助、女子副生徒会長・白石雲、書記・雨宮史、会計・内藤アラタと共に、熱くてお馬鹿で愛にあふれた学園ライフを演出する…予定！

ぶろろーぐ。

「……はあ――――――――――」

……「」

と、切れる気配を見せないため息を隣に感じながら、彼は彼こだわりの黒縁眼鏡をくいつと上げて隣の同じ制服を着た男子生徒に言い聞かせるようにつぶやいた。

「そんなため息ついたって何もならないぞ。自分で蒔いた種なんだから、『会長』」

それに反応して、『会長』と呼ばれた男子生徒は「パンツ」と机を勢いよくたたき、「ガッシャン」と今まで座っていたパイプ椅子を後ろに倒し、この教室に、この学校に、この地域に、この国に、この世界に聞こえんばかりに（もちろん学校以降はありえないが）大声で叫んだ。

「なーんーでー、俺が生徒会長になってんだあああああああああああああッッッッッ！！！！！！！！！！」

……これは、かなりうるさくてお馬鹿だが誰よりも熱い心を持った生徒会本部役員たちの愛と涙と血みどろの記録である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7039j/>

憂鬱ラジオペンチ

2010年10月9日08時23分発行